

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社免疫生物研究所  
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業統括推進本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清藤 勉  
 (氏名) 中川 正人

TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	511	5.6	△183	—	△195	—	△199	—
28年3月期第3四半期	484	12.1	△101	—	△98	—	△35	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △199百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第3四半期	△27.41		—	
28年3月期第3四半期	△5.44		—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,358		3,167		59.0	
28年3月期	3,356		2,786		82.8	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 3,162百万円 28年3月期 2,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	800	11.5	△180	—	△180	—	△190	—	△28.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	7,332,590 株	28年3月期	6,752,590 株
29年3月期3Q	1,130 株	28年3月期	1,130 株
29年3月期3Q	7,262,005 株	28年3月期3Q	6,546,479 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、当社グループのセグメント別の業績は、下記のとおりとなりました。

## ・診断・試薬事業

研究用関連につきましては、海外販売において、当社の主力製品であるEIA測定キットの売上高が減少いたしました。受託サービスにおいて、積極的に直接ユーザーへ販売活動を実施することによりユーザーのニーズをくみ取り、前年に比べ大幅に売上高が増加いたしました。

医薬用関連においては、マイコプラズマ感染症の診断薬原料の販売やアルツハイマー病診断薬原料の海外向け販売が、順調に推移いたしました。自社製造の動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットの販売において、検査対象の減少が見込まれる等の影響により、大幅に減少いたしました。なお、当事業においては、新規治療薬シーズの開発や体外診断用医薬品の開発を積極的に行っております。

その結果、当セグメントの売上高は、368,187千円（前年同期比5.8%増）となり、買戻し処理が影響した前年同期に比べ増加いたしました。営業利益は52,570千円（前年同期比12.9%減）にとどまりました。

## ・遺伝子組換えカイコ事業

当第3四半期連結会計期間において、株式会社ウィズ・パートナーズを割当先とする資金調達を実施いたしました。今回の資金調達は、資金の獲得のみならず、当社が持つ国内外のネットワークを活用し、「遺伝子組換えカイコ事業」の拡大および研究開発の加速を図るものです。

当事業においては、大手動物医薬品企業及び大手体外診断用医薬品企業からのタンパク質製受託サービスの売上の収入などが計上されました。

その結果、当セグメントの売上高は54,956千円（前年同期比2.5%増）、営業損失は209,906千円（前年同期は104,330千円の営業損失）となりました。なお、当事業においては、アステラス製薬株式会社と遺伝子組換えカイコで生産したヒト型フィブリノゲンを原料とした医薬品の製品化へ向けた共同研究や株式会社CUREDと同社が所有する抗HIV抗体を、当社の遺伝子組換えカイコ技術を用いADCC活性を飛躍的に増強させ、HIV感染症を治療に導く画期的な抗体医薬品の実用化を目指した共同開発等を積極的に進めております。

## ・検査事業

当事業の主力である、ゲルろ過HPLC法を応用したシステムにより、血中リポタンパク質分画の詳細プロファイリングデータを解析する受託サービス（LipoSEARCH）は、海外販売において、海外の学会展示によるプロモーション活動を積極的に展開し、海外顧客の拡大を図り、大幅に売上高を増加することが出来ました。しかしながら、国内販売においては、国内製薬企業からの大型案件が終了したこと等により売上高が減少いたしました。

また、動物病院におけるコンパニオン・アニマルの診断支援サービス（LipoTEST）は、動物病院の新規顧客獲得のためのセミナー等の活動が終了したこともあり、受注が伸び悩みました。その結果、当セグメントの売上高は81,210千円（前年同期比8.8%増）、営業損失は12,790千円（前年同期は24,779千円の営業損失）となりました。

## ・化粧品関連事業

当事業においては、第2四半期より、効率的な広告活動を展開し新規顧客の獲得を図っております。また、継続してダイレクトメールや電話によるアウトバウンド等の活動を実施し、継続顧客の獲得を目指しております。

さらに、当第3四半期より、大手ドラッグストアの化粧品重要拠点（9店舗）において、ネオシルク・ヒトコラーゲン配合化粧品「フレヴァン」の販売が開始されました。

その結果、当セグメントの売上高は10,167千円（前年同期比9.9%減）、営業損失は14,192千円（前年同期は31,991千円の営業損失）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、511,314千円（前年同期比5.6%増）となりました。利益面においては、診断・試薬事業において、継続して営業利益を計上しておりますが、遺伝子組換えカイコ事業の研究開発等への積極的な投資等により、営業損失が183,599千円（前年同期は101,568千円の営業損失）、従業員の退職により保険解約返戻金を2,671千円計上した一方、新株予約権等の発行により新株発行費7,333千円、社債発行費を7,124千円計上したこと等により経常損失が195,050千円（前年同期は98,757千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失199,078千円（前年同期は35,629千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する分析)

・資産

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比59.7%増の5,358,792千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

社債の発行、新株予約権の行使及び金融機関からの新規借入等による資金調達より現預金が1,619,775千円増加したこと、前橋研究所の新設により有形固定資産が266,769千円増加したこと、出資により投資有価証券が79,800千円増加したこと等によるものであります。

・負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は前連結会計年度末比284.5%増加し、2,191,387千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

社債の発行により1,388,520千円増加したこと、金融機関からの新規借入により1年内返済予定長期借入金及び長期借入金が228,434千円増加したこと等によるものであります。

・純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は前連結会計年度末比13.7%増の3,167,405千円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により繰越利益剰余金が199,078千円減少した一方、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ290,758千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ14,681千円縮小しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	973,594	2,593,370
受取手形及び売掛金	219,853	170,589
商品及び製品	47,109	51,296
仕掛品	127,505	131,411
原材料及び貯蔵品	99,198	108,487
その他	17,837	95,088
流動資産合計	1,485,099	3,150,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	444,906	1,158,517
機械装置及び運搬具(純額)	14,202	98,832
土地	362,687	362,687
建設仮勘定	680,580	—
その他(純額)	71,191	220,298
有形固定資産合計	1,573,567	1,840,336
無形固定資産		
のれん	156,829	150,010
その他	20,977	19,400
無形固定資産合計	177,806	169,410
投資その他の資産		
投資有価証券	55,234	135,034
その他	64,613	63,768
投資その他の資産合計	119,848	198,803
固定資産合計	1,871,222	2,208,549
資産合計	3,356,321	5,358,792
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,877	2,862
1年内返済予定の長期借入金	80,088	146,088
その他	77,884	86,285
流動負債合計	164,850	235,236
固定負債		
長期借入金	203,132	365,566
転換社債型新株予約権付社債	200,000	1,588,520
その他	1,964	2,065
固定負債合計	405,096	1,956,151
負債合計	569,946	2,191,387
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,946,344	2,237,102
資本剰余金	978,724	1,269,482
利益剰余金	△142,520	△341,598
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	2,780,558	3,162,997
新株予約権	5,816	4,408
純資産合計	2,786,374	3,167,405
負債純資産合計	3,356,321	5,358,792

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	484,375	511,314
売上原価	182,150	229,954
売上総利益	302,224	281,360
販売費及び一般管理費	403,792	464,959
営業損失(△)	△101,568	△183,599
営業外収益		
受取利息	153	67
受取配当金	—	600
助成金収入	3,285	—
未払配当金除斥益	—	687
保険解約返戻金	—	2,671
その他	1,234	833
営業外収益合計	4,673	4,859
営業外費用		
支払利息	1,581	1,654
新株発行費	—	7,333
社債発行費	—	7,124
為替差損	281	183
その他	—	14
営業外費用合計	1,862	16,311
経常損失(△)	△98,757	△195,050
特別利益		
投資有価証券売却益	69,566	—
特別利益合計	69,566	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△29,191	△195,050
法人税、住民税及び事業税	6,438	4,027
法人税等合計	6,438	4,027
四半期純損失(△)	△35,629	△199,078
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,629	△199,078

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△35,629	△199,078
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△35,629	△199,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,629	△199,078
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第3四半期累計期間において新株予約権の行使に伴う新株発行を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ290,758千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,237,102千円、資本剰余金が1,269,482千円となっております。